

キャリア教育だより

令和3年9月16日
第120号
高校教育課

来春卒業予定の高校生の就職試験解禁が迫ってまいりました。令和3年8月13日に宮城労働局から発表された「令和4年3月新規高等学校卒業者の求人・求職状況(6月末現在)」によると、県内の各ハローワークで受け付けた県内求人数は7,707人で、前年同期と比べ、7.8%(560人)増加しました。また、県内就職希望者が3,132人のため、新規高卒者の県内求人倍率は2.46倍となり前年同期(2.15倍)と比較し、0.31ポイント上回りました。

産業別の求人受理状況を見ると、農林漁業、建設業、製造業で受理数が大幅に増加しています。また、宿泊業は受理数が多くなっていますが、飲食サービス業では受理数が大幅に少なくなっています。昨年から続くコロナ禍の影響が、産業によっては色濃く出ている状況です。

就職を希望する皆さんは、今後の状況も注意深く見ていくようにしましょう。

今後も求人の状況をしっかりと確認して、就職活動を進めていこう！



安定所別求人状況(R3.6月末)

安定所	今年度	前年同月	増減比(%)
仙台	3,897	3,935	-1.0%
大和	371	613	-39.5%
石巻	596	501	19.0%
塩釜	364	232	56.9%
古川	662	667	-0.7%
大河原	918	404	127.2%
白石	143	110	30.0%
築館	229	217	5.5%
迫	199	183	8.7%
気仙沼	328	285	15.1%
合計	7,707	7,147	7.8%

高大連携事業「地域公開講座」が行われました

高校教育課では、高校生が自ら学ぶ意欲を高め、興味・関心をもつ学問分野への理解を一層深めるとともに、主体的な進路選択を行い、進学後、大学の学習と生活に滑らかに接続できるようにするため、県内大学における公開授業や公開講座等を開設しています。今年度は、7月20日(火)に佐沼高校、8月6日(金)に角田高校で、地域公開講座が行われ、県内の国公立大学、私立大学の講義を、2日間で合計455名が受講しました。当日は大学の高度な講義を受講することができ、受講者にとっては貴重な体験になりました。

10月12日(火)には石巻高校で今年度最後の地域公開講座が行われます。

9月30日まで受講申し込みが可能ですので、講座に興味のある人は、進路指導部の先生方に相談してみてください。

【生徒のアンケート一部抜粋】

- ・看護での治療は薬で治すということではなく、ケアをするということが大切であると感じました。確かに身体が良くなっても心が良くならなければ健康とはいえないので、看護は患者やその家族に様々なサポートをすることが必要であると感じました。(佐沼高校会場 東北大学医学部保健学科 塩飽 仁教授「小児看護の臨床と研究」受講者)
- ・教師を目指す上で大切なこと、必要なことを学ぶことができた時間だった。子どもの気持ち、目線に合わせて授業プランを考えるのは初めてで難しくも感じたが、子どものことを知ろうとする姿勢、伝えようとする姿勢が大切だと考えた。(佐沼高校会場 宮城教育大学 教育学部 澤田 茂実教授「教師を目指す皆さんへ」受講者)
- ・自分の家が兼業農家なので、自分の見たことのない視点から食や地域の動きを理解できて、とても面白い話を聞けたと思います。これからの農業を考えていく中で、今回はとても有意義な時間になったと思います。(角田高校会場 東北学院大学 経済学部 経済学科 千葉 昭彦教授「地域経済における問題と課題解決への取り組みについて」受講者)

積極的に受けてみよう！

